

○指定管理者の指定について
(行田市総合公園及び行田市富士見公園)

問 指定管理者を非公募により選定した理由について

答 行田市指定管理者制度運用方針に、非公募による場合の目安として、地域に密着した芸術、文化及びスポーツの振興など公益性の高い事業を実施している場合とある。

本施設はこれに合致しており、また、体育施設と同じ指定管理者を指定することによって、施設全体の円滑な管理運営が可能となることから、非公募による選定を行った。

○指定管理者の指定について
(行田市古代蓮の里)

問 指定管理者選定における審査内容及び結果について

答 提案価格のほか、実施体制、業務内容、申請者の管理運営能力、地域等への配慮の主に4項目の審査を行った。



古代蓮の里

提案価格、業務内容は次点の業者が優れていたが、その他の項目は公益財団法人行田市産業・文化・スポーツいきいき財団の評価が高く、総合点で同財団を選定した。

問 古代蓮の里指定管理者選定委員会を職員のみで構成した理由は。

答 審査においては、客観性が確保されるよう、価格の評価については、提案価格から機械的に点数を算出する方法を用い、内容の評価については、項目ごとに4段階の係数を用いる方法をとった。そのため、職員による審査でも公平性が担保されると判断し、外部の有識者を委員にすると

いう検討は行わなかった。

○平成27年度行田市一般会計補正予算(第3回)について

問 マイナンバーに係る顔認証システムの導入費用について、カメラで撮影された画像データが他の目的で利用されることはないのか。

答 本システムは記憶機能を備えたものではなく、本人確

認後全て消去されることをシステム会社に確認済みである。

健康福祉常任委員会

当委員会では、付託を受けた8議案及び総務文教常任委員会から審査依頼を受けた1議案について審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

○行田市立保育所設置及び管理条例及び行田市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額の徴収に関する条例の一部を改正する条例について

問 短時間保育と標準時間保育の認定について、年度途中の変更は可能なのか。

答 パート勤務から正職員へ変更となった場合など、勤務内容が確認できる証明書等を提出することにより、認定の変更は可能である。

問 短時間と標準時間の保育料の差は。

答 本市において、短時間と標準時間の保育料の差は、約2%である。

問 短時間認定児の延長保育の利用回数が増えると標準時

間認定児より多く保育料を支払うことにならないか。

答 恒常的に延長保育を利用する状況が続く場合には、認定替えについて検討することを考えている。

○行田市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

問 賦課限度額を引き上げる主な改正理由は。

答 広域化により、県が賦課限度額を法定基準額で計算することが見込まれることから、高所得者の保険税の急激な上昇を抑えること、また本市国民健康保険の大変厳しい財政状況等を踏まえたことが主な改正理由である。

問 増え続けている医療費抑制の対策は。

答 ジェネリック医薬品のさ



市立持田保育園

らなる普及やレセプト点検の強化により重複受診などの発見に努め、適正受診へのアドバイスを行うなど医療費適正化を推進していきたい。また、昨年度から、生活習慣病を早期発見するための特定健診の受診率向上に重点的に取り組み、受診率が大幅に向上した。引き続き受診率向上のため積極的に取り組んでいきたい。

議会運営委員会

11月24日に12月定例会運営のための委員会を開催し、会期日程、議案及び請願の取り扱いなどについて協議しました。その際、一般質問の発言順序をくじにより決定しました。また、30日には一般質問通告一覧の訂正及び議場改修による議席番号変更に伴う会議録署名議員について、12月18日には議員提出議案の提出による議事日程の追加について協議しました。

なお、本会議終了後に12月定例会全般を通じた総括を行うとともに、次期定例会の初日及び日程表(予定)について協議しました。